

(お知らせ)

地震発生後の福島第一原子力発電所の状況について（午後8時43分現在、第二報・最終報）

2015年11月19日

東京電力株式会社

福島第一廃炉推進カンパニー

本日、午後6時33分頃に発生した地震をうけて、午後6時40分から午後8時22分にかけて1～6号機設備の現場パトロールを実施し、異常のないことを確認しました。

■発電所内で観測された地震加速度の最大値

6号機原子炉建屋基礎マットにおいて、水平 20.0ガル、垂直 13.9ガル

■外部への放射能の影響 なし

発電所敷地境界に設置中のモニタリングポストの指示値は、本地震の前後で有意な変動がなく、現時点で本地震による外部への放射能の影響は確認されていません。

■プラント主要パラメータ（1～6号機） 異常なし

■原子炉注水設備（1～3号機） 異常なし

■原子炉停止時冷却系設備（5、6号機） 異常なし

■使用済燃料プール冷却設備（1～6号機） 異常なし

■共用プール冷却浄化系 異常なし

■窒素ガス封入設備（1～3号機） 異常なし

■格納容器ガス管理システム（1～3号機） 異常なし

■水処理設備（多核種除去設備含む） 異常なし

■滞留水移送設備 異常なし

■汚染水タンク 異常なし

■電源設備 異常なし

■けが人 なし

以上

2016年4月より、東京電力はホールディングカンパニー制に移行します。

TEPCO

挑戦するエナジー。